

ペットのための備蓄について

備蓄物資について

安城市の備蓄品には、ペットフードやリード等のペット用品は含まれていません。

災害時にペットにとって必要となる物資は飼い主自身で備蓄・用意をしていただく必要があります。

ペットのための備蓄リスト

- 療法食・薬
- ペットフード・水
- キャリーバッグやケージ
- 首輪・リード
- ペットシーツ
- 排泄物の処理道具
- トイレ用品
- 食器
- ペット防災手帳
- タオル、ブラシ
- ビニール袋
- おもちゃなど匂いがついた用品
- ガムテープやマジック
- 洗濯ネット(猫の場合は屋外診療・保護の際に有用)など

※できれば7日分備蓄しましょう

ペット防災手帳



安城市
危機管理課



(市公式ウェブサイト)



なかります。

い主を特定することができ、飼い主の元に無事帰宅できることに
このことにより、ペットと飼い主がはぐれてしまっても第三者が飼
う。

迷子札、マイクロチップ、狂犬病予防注射済票等を普段からペット
につけ、飼い主の氏名や連絡先などが分かるようにしておきましょ

2. 迷子対策

また、決められた場所で排泄できるようにしておきましょう。

犬には、「待て」、「おいで」などの基本のしつけをしておきましょう。

よう、家族以外の人や動物に慣らしておきましょう。

おきましょう。知らない人や周りの動物に怖がったり吠えたりしまわな

非常時に安心して同行避難できるよう日頃から、ケージに慣れさせて

非常時には、ケージでペットを飼育することが考えられます。

1. 基本のしつけ

を心がけるようにしましょう。

災害時には、ペットを連れての同行避難や収容施設に預けることが考
えられます。日頃から災害時を想定して、しつけやマナー、そして健康管理

ペットのしつけと迷子対策

災害時のペットの避難について

安城市の避難所で受け入れ可能な動物種は原則、犬、猫、小鳥等の小動物です。指定された飼育場所
でルールに従い、周りの人に配慮して飼育しましょう。そのほかの動物については、あらかじめ預け先や在宅避難等を検討しておくようにしましょう。
安城市では、同行避難が原則となります。同行避難とは、災害発生時に飼い主がペットと安全な避難場所まで避難することです。同行避難では、避難所の軒下や自転車置き場といった場所でペットは生活していただくことになります。

ペットの情報	
飼い主との写真	ペットの全身写真
なまえ	避妊・去勢手術 <input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない
種類	体重
毛色	生年月日 (不明な場合は、おおよその年齢)
マイクロチップ <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	鑑札番号(犬)
性別 <input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス	フィラリア予防 <input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない
ワクチン接種	
ノミ・ダニ予防 <input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない	伝染する病気
既往歴	
性格	
特徴	
飼い主の情報	
氏名	家族の氏名
電話(自宅)	電話(携帯)
メール	
住所	
飼い主以外の連絡先(飼い主以外の預け先等)	電話
かかりつけの動物病院	電話